

# 設 計 書

## 公共下水道污水管布設工事 第79-2工区

鹿沼市 千渡

工 期 日

令和8年3月10日まで

設 計 概 要

施工延長 L=15.8m

・管布設工  $\phi$  200VU L=15.0m

・1号マンホール設置工 1箇所

検算者

設計者

鹿 沼 市 役 所

(甲-1)

# 設 計 書

事業費

内 訳

工 事 費 (内消費税相当額 )

本工事費

用 地 費

補 償 費

委 託 費

事 務 費

変 更 前 回 実 施

変 更 今 回

設計額	工 事 価 格		設計額	工 事 価 格	
	消 費 税			消 費 税	
	請 負 工 事 費			請 負 工 事 費	
請負額	請 負 価 格		請負額	請 負 価 格	
	消 費 税			消 費 税	
	請 負 代 金			請 負 代 金	
請 負 率			増 減 額		

変更理由

鹿 沼 市 役 所

(甲－2)

# 土 木 工 事 仕 様 書

令和 6 年 6 月 1 日適用

## I 共通仕様

### 1. 工事仕様については下記の通りとする

(1)河川工事、砂防工事、道路工事、公園工事及びこれらに類する工事は下記の共通仕様書に準拠し施工する。

栃木県県土整備部発行の土木工事共通仕様書

<http://www.pref.tochigi.lg.jp/h02/h30kyoutuusiyousyo.html>

(2)下水道工事その他これらに類する工事は下記の共通仕様書に準拠し施工する。

①日本下水道協会発行の下水道土木工事共通仕様書(案)

<https://www.jswa.jp/>

②栃木県県土整備部発行の土木工事共通仕様書

<http://www.pref.tochigi.lg.jp/h02/h30kyoutuusiyousyo.html>

(3)土地改良工事、農道整備工事、農業集落排水工事、農村公園工事及びこれらに類する工事は下記の共通仕様書に準拠し施工する。

①栃木県農政部発行の土木工事共通仕様書

<http://www.pref.tochigi.lg.jp/g02/kyoutuusiyousyo2019.html>

②栃木県県土整備部発行の土木工事共通仕様書

<http://www.pref.tochigi.lg.jp/h02/h30kyoutuusiyousyo.html>

(4)治山工事、林道工事、自然公園等施設工事その他これらに類する工事または森林整備業務にかかわる工事は下記の共通仕様書に準拠し施工する。

①栃木県環境森林部発行の土木工事共通仕様書

<http://www.pref.tochigi.lg.jp/d08/documents/2020042.html>

②栃木県県土整備部発行の土木工事共通仕様書

<http://www.pref.tochigi.lg.jp/h02/h30kyoutuusiyousyo.html>

(5)水道工事(導水管、送水管、及び配水管)その他これらに類する工事は下記の共通仕様書に準拠し施工する。

①栃木県県土整備部発行の土木工事共通仕様書

<http://www.pref.tochigi.lg.jp/h02/h30kyoutuusiyousyo.html>

②日本水道協会の発行する水道工事標準仕様書

<http://www.jwwa.or.jp/>

なお、最新情報及び改訂版等の管理は表記 URL を参照し、内容等に疑義が生じた場合は、監督職員と協議すること。

## 2. 資材の購入及び下請負業者の選定について

- (1) 本工事において、市内で産出、生産又は製造される資材等の規格品質等が設計図書の仕様に適合すると認められる場合は優先して使用するよう努めること。また、資材購入についても市内業者より購入するよう努めること。
- (2) 下請負業者の選定に当っては、市内業者を優先的に使用するよう努めること。
- (3) 一次下請業者に対する工事代金の支払いは、速やかに現金又は90日以内の手形で行うものとする。

## 3. 成果品の電子納品について

請負者は、原則として成果品の電子納品を実施しなければならない。電子納品に当っては、『鹿沼市電子納品運用ガイドライン』を遵守すること。

## 4. 工事看板の設置基準について

本工事看板の設置は鹿沼市財務部契約検査課 HP 更新履歴(2007 年 12 月 18 日付)を参照すること。

## 5. 建設発生土の処分について

請負者は、建設発生土については前記1の工事仕様に定めることのほか、次のことに注意し施工しなければならない。

- (1) 残土運搬・残土処理する場合は関連する諸法令に充分注意し、関係機関と協議するとともに、その旨を監督職員に書面にて報告しなければならない。
- (2) 土質試験項目等については、『鹿沼市土砂等の埋立て等による土壌の汚染及び災害の発生の防止に関する条例』及び『鹿沼市土砂等の埋立て等による土壌の汚染及び災害の発生の防止に関する施行規則』による。

# II 特記仕様

## 1. 工事資料の提出について

請負者は、工事資料の作成にあたって別紙の鹿沼市工事資料一覧表を参照すること。

## 2. 法定外の労災保険の付保

本工事において、受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。

※法定外の労災保険とは、業務や通勤に起因した労働者の負傷、疾病、障害、死亡などに対して、労働者災害補償保険法(労災保険法)による労災補償給付とは別に、企業が独自の立場から補償給付の上積みを行うための保険

## 3. 週休2日制工事

本工事は、「鹿沼市週休2日制工事試行要領」の対象とならない。

#### 4. 舗装版の切断時に発生する濁水の適切な処理について

本工事におけるカッター切断作業により発生する濁水については、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律（昭和 45 年法律第 137 号）に基づき適正に処理しなければならない。また、下記の処理施設は積算上の条件を明示するものであり、処理施設を指定するものではない。なお、舗装版切断時に発生する濁水の処理量は設計変更の対象とする。

積算上の処理施設：株式会社セルクリーンセンター（宇都宮市平出工業団地 45-17）

#### 5. 建設発生土処理場所

設計上、発生土の処理場所は、4 km の範囲内に処理すると見込んでいるが、発注後、監督職員と協議する。

#### 6. 熱中症対策に資する現場管理費の補正について

(1) 本工事は、熱中症対策に資する現場管理費補正の対象工事である。

(2) 試行にあたっては、「熱中症対策に資する現場管理費補正の試行について（令和元（2019）年度 7 月 19 日付け技管第 159 号）」に基づき行うものとする。

(3) 「熱中症対策に資する現場管理費補正の施行について（令和元（2019）年度 7 月 19 日付け技管第 159 号）」は、栃木県ホームページから取得できる。

（県 HP：<https://www.pref.tochigi.lg.jp/h02/20190718.html>）

#### 7. 交通誘導員の配置について

別紙特記仕様書による。

#### 8. 危険有害作業主任者の配置について

下水道工事にあたり、『酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者技能講習』を修了した者の中から作業主任者を選任し、その主任者の指揮のもと作業を実施すること。

#### 9. 発生土埋戻し及び路盤工について

発生土埋戻しは、一層の仕上がり厚を 20cm 以下とし、タンパ等で十分締固めることまた、路盤工については、一層の仕上がり厚を 15cm 以下とし、所定の機械にて締固めること。

## 鹿沼市工事資料一覧表

## ※1 1. 提出書類

No.	工 事 資 料 名	500万円 未満※4	検査 資料	500万円 以上	検査 資料	備 考
1	施工体系図	△	△	△	△	建24の7、建則14の6、仕1-1-1-10
2	施工体制台帳	△	△	△	△	建24の7、建則14の6、仕1-1-1-10
3	再生資源利用・利用促進(実施)書(計画書は施工計画書)、データ※6	○※3	●	○	●	仕1-1-1-18、栃木県建設副産物管理基準
4	建設副産物処理承認申請書・同処理調書(産廃処理業者及び収集運搬業者の許可証と契約書写し、処理場等書類と写真添付)	-	-	○	●	仕1-1-1-18、栃木県建設副産物管理基準
5	設計図書照査表	△	△	○※2	●	契19、仕1-1-1-3
6	工事履行報告書(工事実施工程表含む):毎月	-	-	○	●	契13、仕1-1-1-24
7	工事打合せ簿総括表、工事打合せ簿(指示・協議・通知・承諾・提出・報告・その他)	○※7	●	○※7	●	契11Ⅱ④
8	確認・立会願・段階確認書(状況写真添付)	-	-	○	●	契11Ⅱ③、仕3-1-1-6
9	工事写真(電子データ)※8	○	●	○	●	契約16、鹿沼市電子納品ガイドライン
10	使用材料報告書(承認願)(再生クラッシュラン(RC材)骨材品質確認状況報告書含む)	○	●	○	●	契15、再生材の利用基準
11	施工計画書(再生資源利用・利用促進計画書含む)	○※3	●	○	●	仕1-1-1-4、土木工事施工計画書作成の手引き
12	施工管理報告書(品質管理、出来形管理)	○	●	○	●	仕1-1-1-23(出来形・品質)
13	台帳関係(舗装・橋梁・照明・標識等)、工事完成図	該当がある場合				仕1-1-1-19、特記仕様書
14	電子納品成果品(事前協議チェックシート、電子媒体納品書含む)	電子納品範囲については監督員との協議による				鹿沼市電子納品ガイドライン
15	その他	監督員が必要と認める資料				
		○:作成資料 ●:検査で確認する資料 △:該当する場合に作成する資料(検査で確認)				

・様式については栃木県土木工事共通仕様書様式集を参照する。

※1 提出書類とは、施工に伴い作成する資料であって、完成時には現場とともに引き渡す書類である。

※2 様式総一3のうち、『栃木県建設工事(変更)請負契約書第19条第1項及び』の記載を削除する。

※3 500万未満の施工計画書に記載する事項  
1 工事概要  
2 現場組織表  
3 緊急時の施工体制及び対応  
4 再生資源利用・利用促進(計画)書  
5 その他(請負者・発注者が工事施工上必要な事項)

※4 請負額100万円未満の工事資料については、工事写真と出来形のわかる資料とする。(施工計画書等は不要)

※6 建設副産物情報交換システム(COBRIS)を利用して登録した場合は、電子データの提出不要。  
電子データで提出する場合、国土交通省のホームページより配布している様式(Excel版)で作成する。

※7 「通知」「提出」「報告」「届出」は、電子メールでの提出も可とする。この場合、メール文を印刷することで発議者の押印は省略する。(処理・回答の決裁は必要)提出の頻度は、月に2回程度を標準とし、監督職員との協議により決定する。「指示」「協議」に関する工事打合せ簿は、従来通りの扱いとする。

※8 インデックスプリントは監督員が指示した場合作成する。(省略する場合は、検査時に電子データ(写真等)を確認できる用意をする。)

注)

建	建設業法
建則	建設業法施工規則
廃掃	廃棄物処理法
安	労働安全衛生法
安則	労働安全衛生規則
労基	労働基準法
土指針	土木工事安全施工技術指針
契	鹿沼市建設工事請負契約書
仕	栃木県土木工事共通仕様書
考査	考査項目別運用表

## ※5 2. 請負者手持ち資料(検査を受けた年度の翌年から5年間保存)

No.	工 事 資 料 名	検査 資料	備 考
1	安全教育実施記録簿(写真添付)		仕1-1-1-26
2	産業廃棄物マニフェスト	△	廃掃12の3、仕1-1-1-18
3	建退共証紙購入報告書・建退共証紙受払簿		仕1-1-1-40
4	有資格者証写し一覧表(元請け、下請け)		安4、安則16
5	新規入場者教育実施記録簿(状況写真添付)		安則15
6	KY 活動等実施記録簿(状況写真添付)		安則24の11
7	重機等の検査証写し及び点検記録簿(自主点検票写真)		安則169
8	重機作業における誘導員及び人との分離措置状況写真		安則158
9	作業員名簿(自社・下請)		労基107
10	社内パトロール実施記録簿(状況写真添付)		考査
11	保安施設記録資料		土指針2-2,3
12	山留め、仮締切等の設置後点検記録		安則375
13	足場、支保工等の設置後点検記録		安則567
14	安全協議会等の実施記録簿(状況写真添付)		考査
15	各種安全パトロール指摘事項是正報告書		考査
16	舗装切取りコア等(500㎡未満で異常が認められない場合には不要、確認は納入伝票等で行うものとする。)	△	仕1-1-1-23(出来形・品質)
17	工事カルテ(請負額500 万円以上)		仕1-1-1-5
18	交通整理員集計表及び伝票	△	仕1-1-1-23(出来形・品質)
19	創意工夫提案資料(状況写真添付)		考査
20	各機関等許可証等		仕1-1-1-35
21	地域コミュニケーション、ボランティア活動記録(状況写真添付)	△	考査
		△該当がある場合は(検査で確認する資料)	

※5 請負者手持ち資料とは、発注者に提出を要しないもの。ただし、施工段階あるいは完成検査時に、必要に応じて確認を求めることがあるもの。(原本・原稿等提示)

# 特 記 仕 様 書

## 1. 交通誘導員について

交通誘導員については、警備業法による警備員とし配置場所は監督員と協議するものとする。なお警備員は、下記のとおり延べ 3 人見込んでいるが、警察等の協議により変更が生じた場合等は別途協議する。

区分	現場条件	交通誘導員A			交通誘導員B		
		日数	配置	人数	日数	配置	人数
1	昼間勤務(8:00～17:00) 実働8時間(交代要員無し)				3	1	3
2	昼間勤務(8:00～17:00) 実働9時間(交代要員有り)						
3	夜間勤務(20:00～5:00) 実働8時間(交代要員無し)						
4	夜間勤務(20:00～5:00) 実働9時間(交代要員有り)						
5	24時間勤務 実働22時間(交代要員無し)						
6	24時間勤務 実働22時間(交代要員有り)						

# 総括情報表

事務所 設計書名 変更回数	05 鹿沼市 実施設計書      当初      07-07111000001-40 0		
適用単価区分 適用単価地区 単価適用日	1 実施単価 21 鹿 沼土木事務所管内 0-071110(0)		
諸経費体系 ファイル名	1 一般公共 公共下水道污水管布設工事第79-2工区. ES5		
	当 世 代		前 世 代
前払率 工種 現場環境改善費 市街地補正区分 交通規制区分 ゼロ債務工事に係る補正 週休二日補正区分 契約保証方法 ICT間接費率補正の有無 消費税等の率	40 31 下水道（2）工事 00 計上しない 11 市街地 02 一般交通影響あり（2） 01 補正なし 01 補正なし 03 補正なし 01 補正なし 06 10%適用		



# ＊本工事費＊ 内訳表

費目・工種・施工名称など		数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
＊＊本 工	＊＊事＊＊						X1000
管路				1 式			Y10ZZ
管きょ工（開削）				1 式			Y103W
管路土工				1 式			Y103W2DV
管路掘削				1 式			Y103W2DV51I
床掘り 土砂 小規模 全ての費用		14	m 3				SZA161 0
機械掘削工（バックホウ）							施工 第0-0001号内訳表
		16	m 3				SK005 0
管路埋戻				1 式			施工 第0-0002号内訳表
機械投入埋戻工（バックホウ）							Y103W2DV51J
発生土 砂質土（普通土）		2	m 3				SK025 0
							施工 第0-0004号内訳表

# ＊本工事費＊ 内訳表

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
埋戻し 土砂 小規模 全ての費用	16	m 3			SZA181 0  施工 第0-0006号内訳表
埋戻し土運搬		1 式			Y103W2DV6VU
土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) 1.0km以下	14	m 3			SZA105 0  施工 第0-0007号内訳表
発生土運搬工 運搬距離0.5km DID地区あり	16	m 3			SK035 0  施工 第0-0008号内訳表
積込(ルーズ) 土砂 小規模(標準)	30	m 3			SZA125 0  施工 第0-0010号内訳表
土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) 1.0km以下	20	m 3			SZA105 0  施工 第0-0007号内訳表
土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) 4.5km以下	10	m 3			SZA105 0  施工 第0-0011号内訳表
管布設工		1 式			Y103W2DW
硬質塩化ビニル管設置工 呼び径200mm	15.0	m			SK980 0  施工 第0-0012号内訳表

# ＊本工事費＊ 内訳表

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
管基礎工			1 式			Y103W2DX
砂基礎工（機械施工）	5	m 3				SK985 0 施工 第0-0013号内訳表
管路土留工			1 式			Y103W2E0
たて込み簡易土留材建込工（両側分） 掘削深 2. 5 m以下	15.8	m				SK070 0 施工 第0-0014号内訳表
たて込み簡易土留材引抜工（両側分） 掘削深 2. 5 m以下	15.8	m				SK070 0 施工 第0-0016号内訳表
土留め賃料	1	式				F0002 0
マンホール工			1 式			Y1040
組立マンホール工			1 式			Y10402FX
マンホール鉄蓋（デザイン品） Tー25 φ600mm H110mm 圧力開放型浮上防止タイプ	1	組				T5348 0

# ＊本工事費＊ 内訳表

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
調整金具 調整高 4 5 mm まで	1		個			T5555 0
調整リング (2 号 1 0 c m) H = 1 0 0 mm	1		個			T5310 0
組立式 1 号マンホール (斜壁) 上φ 6 0 0 × 下φ 9 0 0 × H 6 0 0 mm	1		個			T5503 0
組立式 1 号マンホール (く体ブロック) φ 9 0 0 × H 1 2 0 0 mm	1		個			T5514 0
組立式 1 号マンホール (底版) 有効高 1 3 0 mm	1		個			T5522 0
組立マンホール設置工 1 号 マンホール深さ 3 m 以下	1		箇所			SK994 0 施工 第0-0017号内訳表
碎石基礎工 1号マンホール RC40 t=20cm	1		箇所			V0100 0 施工 第0-0018号内訳表
インバート工 0号マンホール	1		箇所			V0200 0 施工 第0-0019号内訳表
マンホール削孔費 φ 200 VU 建設物価/積算資料	1		箇所			F0000 0

\* 本工事費 \*                      内訳表

費目・工種・施工名称など		数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
	マンホール用可とう継手 φ200VU 拡張バンド 建設物価/積算資料	2			個					F0001	0
付帯工					1 式					Y1043	
舗装撤去工					1 式					Y10432EY	
	舗装版切断 アスファルト舗装版 15cm以下 全ての費用	31.6			m					SZD321	0
	舗装版破碎 アスファルト舗装版 騒音振動対策不要 全ての費用	15			m 2					SZD311	0
	殻運搬 舗装版破碎 2.5km以下 全ての費用	1			m 3					SZA961	0
	舗装版切断運搬費（汚泥） 2 t 車 片道 2 5 k m まで	0.1			m 3					T8232	0
	処分費 アスファルト	1			m 3					S0020	0
	処分費 舗装版切断汚泥	0.1			m 3					S0020	0

# ＊本工事費＊

# 内訳表

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
舗装仮復旧工（種別毎）			1 式			Y10432F3
路盤工（人力施工） 車道部下層路盤 仕上り厚4 0 0 mm	15		m 2			S1808 0  施工 第0-0028号内訳表
表層（車道・路肩部） 1. 4m未満(1層当り平均仕上り厚50mm以下) 平均仕上り厚5 0 mm 全ての費用	15		m 2			SZD023 0  施工 第0-0029号内訳表
仮設工			1 式			Y1000
交通管理工			1 式			Y1000232
交通誘導警備員の計上 交通誘導警備員 B	1		式			S0914 0  施工 第0-0030号内訳表

# ＊本工事費＊ 内訳表

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
＊＊直接工事費＊＊						
運搬費			1 式			Z0004
仮設材等の運搬 製品長 1 2 m以内 運搬距離 3 k m （×往復）	4.4	t				SA005 0 施工 第0-0032号内訳表
技術管理費			1 式			Z0006
産業廃棄物の分析 溶出試験 10検体まで 六価クロム化合物	1	検体				T9065 0
共通仮設費（ 率分）			1 式			
＊＊共通仮設費計＊＊						
＊＊純工事費＊＊						
現場管理費			1 式			

# ＊本工事費＊ 内訳表

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
＊ ＊ 工事原価 ＊ ＊						
一般管理費等			1 式			
＊ ＊ 一般管理費等計 ＊ ＊						
＊ ＊ 工事価格 ＊ ＊						
＊ ＊ 工事価格計 ＊ ＊						
消費税・地方 消費税額			1 式			
＊ ＊ 請負工事費 ＊ ＊						



代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 価	代 表 機 労 材 規 格 (東京地区)	単価 (東京地区)	備 考
バックホウ（クローラ型） [後方超小旋回] 排ガス 2 次			バックホウ（クローラ型） [後方超小旋回] 排ガス 2 次		MA204
運転手（特殊）			運転手（特殊）		RA070
普通作業員			普通作業員		RA010
軽油			軽油 パトロール給油		TSX24
積算単価			積算単価		EP001
小計					

機械掘削工（バックホウ）

施 工 内 訳 表

100 m 3 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役		人			RA125
普通作業員		人			RA010
バックホウ運転 クローラ型・標準 排出ガス対策型1次基準		時間			SX040 施工 第0-0003号内訳表
計	100	m 3			
小計	1	m 3			
A バックホウ規格 C 豪雪割増	=1 =1		B バックホウ機種		=1

# 施 工 内 訳 表

バックホウ運転  
クローラ型・標準

排出ガス対策型 1 次基準

1 時間 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
バックホウ（クローラ型）〔標準型〕 排ガス 1 次		時間			MA191
運転手（特殊）		人			RA070
軽油	5.900	L			TSX24
小計	1	時間			
A 規格	=1		B 機種		=1
C 岩石割増	=1		D 供用日当運転時間（標準＝省略）		=0
E 豪雪割増	=1		F 特殊運転手（人／h）標準＝省略		=0.17
G 軽油（L／h）標準＝省略	=5.9				

機械投入埋戻工（バックホウ）

施 工 内 訳 表

発生土 砂質土（普通土） 100 m 3 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役		人			RA125
普通作業員		人			RA010
バックホウ運転 クローラ型・標準 排出ガス対策型 1 次基準		時間			SX040 施工 第0-0003号内訳表
タンパ締固め	100.000	m 3			SZA185 施工 第0-0005号内訳表
計	100	m 3			
小計	1	m 3			
A バックホウ規格 C 埋戻土種別 E 豪雪割増	=1 =1 =1		B 土質区分 D バックホウ機種		=4 =1

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 価	代 表 機 労 材 規 格 (東京地区)	単価 (東京地区)	備 考
タンパ (ランマ) 賃料			タンパ (ランマ) 賃料		KQ632
特殊作業員			特殊作業員		RA005
普通作業員			普通作業員		RA010
ガソリン レギュラー スタンド			ガソリン レギュラー スタンド		TSX32
積算単価			積算単価		EP001
小計					

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回〕 排ガス 2 次			バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回〕 排ガス 2 次		MA204
タンパ及びランマ〔ランマ〕			タンパ及びランマ〔ランマ〕		MC271
普通作業員			普通作業員		RA010
特殊作業員			特殊作業員		RA005
運転手（特殊）			運転手（特殊）		RA070
軽油			軽油 パトロール給油		TSX24

施 工 内 訳 表

頁0-0016

当り

機械構成比：      労務構成比：      材料構成比：      全ての費用      市場単価構成比：      標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 価	代 表 機 労 材 規 格 (東京地区)	単価 (東京地区)	備 考
ガソリン レギュラー スタンド			ガソリン レギュラー スタンド		TSX32
積算単価			積算単価		EP001
小計					

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル]			ダンプトラック [オンロード・ディーゼル]		MA402
運転手 (一般)			運転手 (一般)		RA075
軽油			軽油 パトロール給油		TSX24
積算単価			積算単価		EP001
小計					



発生土運搬工  
運搬距離0.5km DID地区あり

施 工 内 訳 表

10 m 3 当り					
名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
ダンプトラック運転 オンロード・ディーゼル		日			SX110 施工 第0-0009号内訳表
計	10	m 3			
小計	1	m 3			
A ダンプトラック規格	=2		B 積込機種		=3
C 運搬状況による区分	=2		D 運搬距離 (km)		=0.5
E タイヤ損耗費区分 (運搬路面状況)	=1		F 豪雪割増		=1

ダンプトラック運転  
オンロード・ディーゼル

施 工 内 訳 表

1 日 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル]		供用日			MA402
運転手 (一般)		人			RA075
軽油	32.000	L			TSX24
タイヤ損耗費 ダンプトラック		供用日			KP110
小計	1	日			
A 規格	=2		B タイヤ損耗費区分 (運搬路面状況)		=1
C 岩石割増	=1		D 供用日当運転時間 (標準=省略)		=0
E 豪雪割増	=1		F ダンプトラック (供用日／日)		=1.29
G 一般運転手 (人／日)	=1		H 軽油 (L／日)		=32
I タイヤ損耗費 (供用日／日)	=1.29				

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 価	代 表 機 労 材 規 格 (東京地区)	単価 (東京地区)	備 考
バックホウ（クローラ型） [標準型] 排ガス 2 次			バックホウ（クローラ型） [標準型] 排ガス 2 次		MA181
運転手（特殊）			運転手（特殊）		RA070
軽油			軽油 パトロール給油		TSX24
積算単価			積算単価		EP001
小計					

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル]			ダンプトラック [オンロード・ディーゼル]		MA402
運転手 (一般)			運転手 (一般)		RA075
軽油			軽油 パトロール給油		TSX24
積算単価			積算単価		EP001
小計					

硬質塩化ビニル管設置工  
呼び径 2 0 0 mm

施 工 内 訳 表

1 m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
硬質塩化ビニル管設置工 呼び径 2 0 0	1. 000	m			RN304
小 計	1	m			
A 規格・仕様 D 夜間作業の有無	=2 =1		B 施工規模		=2

砂基礎工（機械施工）

施 工 内 訳 表

1 m 3 当り					
名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
再生砂	1. 260	m 3			TCF18
砂基礎工 設置 機械施工	1. 000	m 3			RN504
小 計	1	m 3			
A 施工規模	=2		C 夜間作業の有無		=1
D 砂計上の有無	=1		E 砂の種類（D = 1 時選択）		=2
F 砂数量（m 3 / m 3）（土量変化率考慮）	=1. 26				

たて込み簡易土留材建込工（両側分）  
掘削深 2.5m以下

施 工 内 訳 表

10 m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役		人			RA125
特殊作業員		人			RA005
普通作業員		人			RA010
バックホウ運転 クローラ型・標準 排出ガス対策型1次基準		時間			SX040 施工 第0-0015号内訳表
計	10	m			
小計	1	m			
A 作業区分 C バックホウ機種（A＝1時選択）	=1 =1		B 掘削深 F 豪雪割増		=3 =1

# 施 工 内 訳 表

バックホウ運転  
クローラ型・標準

排出ガス対策型 1 次基準

1 時間 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
バックホウ（クローラ型）〔標準型〕 排ガス 1 次		時間			MA191
運転手（特殊）		人			RA070
軽油	5.900	L			TSX24
小計	1	時間			
A 規格	=1		B 機種		=1
C 岩石割増	=1		D 供用日当運転時間（標準＝省略）		=0
E 豪雪割増	=1		F 特殊運転手（人／h）標準＝省略		=0
G 軽油（L／h）標準＝省略	=0				



たて込み簡易土留材引抜工（両側分）  
掘削深 2.5m以下

施 工 内 訳 表

10 m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役		人			RA125
特殊作業員		人			RA005
普通作業員		人			RA010
トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕賃料		日			KQ305
計	10	m			
小計	1	m			
A 作業区分 E クレーン賃料補正係数（標準＝省略）	=2 =0		B 掘削深 F 豪雪割増		=3 =1

施 工 内 訳 表

組立マンホール設置工  
1号 マンホール深さ3m以下

1 箇所 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
組立マンホール設置工 1号 深3m以下	1.000	箇所			RN112
小計	1	箇所			
A 規格・仕様 D 夜間作業の有無	=7 =1		B 施工規模		=2

砕石基礎工  
1号マンホール

RC40 t=20cm

1 箇所 当り

施 工 内 訳 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
再生クラッシュラン R C - 4 0	0.23	m 3			TCF04
小計	1	箇所			

インバート工  
0号マンホール

施 工 内 訳 表

1箇所 当り					
名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 人力打設	0.12	m 3			SZB401 施工 第0-0020号内訳表 全ての費用
モルタル上塗工 混合比 1 : 3 モルタル厚 2 0 mm	0.56	m 2			SK141 施工 第0-0021号内訳表
小計	1	箇所			

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 価	代 表 機 労 材 規 格 (東京地区)	単価 (東京地区)	備 考
普通作業員			普通作業員		RA010
特殊作業員			特殊作業員		RA005
土木一般世話役			土木一般世話役		RA125
その他 (労務)			その他 (労務)		ER009
生コンクリート ( 1 8 - 8 - 2 5 ) ( W / C 指定なし )			生コンクリート 2 4 - 1 2 - 2 5 高炉 W / C 5 5 %		T1101
積算単価			積算単価		EP001

施 工 内 訳 表

頁0-0031

当り

機械構成比：                      労務構成比：                      材料構成比：                      全ての費用  
市場単価構成比：                      標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 価	代 表 機 労 材 規 格 (東京地区)	単価 (東京地区)	備 考
小計					

施 工 内 訳 表

モルタル上塗り  
混合比 1 : 3

モルタル厚 20mm

1 m<sup>2</sup> 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
左官		人			RA175
普通作業員		人			RA010
モルタル練 セメント(普通ポルトランド)25kg袋入 2t未満	0.020	m <sup>3</sup>			SZB405 施工 第0-0022号内訳表
小計	1	m <sup>2</sup>			
A 混合比 C モルタル厚 (mm)	=2 =20		B セメント種類		=3

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
普通作業員			普通作業員		RA010
土木一般世話役			土木一般世話役		RA125
その他(労務)			その他(労務)		ER009
セメント(普通ポルトランド) 袋物(25kg) 2t未満			セメント(高炉B) 25kg袋入		T1000
砂(コンクリート用) 0～5mm			コンクリート用骨材 砂 細目(洗い)		T1012
積算単価			積算単価		EP001



施 工 内 訳 表

頁0-0034

機械構成比：      労務構成比：      材料構成比：      全ての費用  
市場単価構成比：      標準単価：      当り

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 価	代 表 機 労 材 規 格 (東京地区)	単価 (東京地区)	備 考
小計					

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 価	代 表 機 労 材 規 格 (東京地区)	単価 (東京地区)	備 考
コンクリートカッタ [バキューム式・湿式] 超低騒音			コンクリートカッタ [バキューム式・湿式] 超低騒音		MC448
その他 (機械)			その他 (機械)		EK009
特殊作業員			特殊作業員		RA005
土木一般世話役			土木一般世話役		RA125
普通作業員			普通作業員		RA010
その他 (労務)			その他 (労務)		ER009



代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 価	代 表 機 労 材 規 格 (東京地区)	単価 (東京地区)	備 考
バックホウ [クローラ・後方超小旋回] 賃料			バックホウ [クローラ・後方超小旋回] 賃料		KQ049
土木一般世話役			土木一般世話役		RA125
運転手 (特殊)			運転手 (特殊)		RA070
普通作業員			普通作業員		RA010
軽油			軽油 パトロール給油		TSX24
積算単価			積算単価		EP001

施 工 内 訳 表

頁0-0038

機械構成比：      労務構成比：      材料構成比：      全ての費用  
市場単価構成比：      標準単価：      当り

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 価	代 表 機 労 材 規 格 (東京地区)	単価 (東京地区)	備 考
小計					

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル]			ダンプトラック [オンロード・ディーゼル]		MA401
運転手 (一般)			運転手 (一般)		RA075
軽油			軽油 パトロール給油		TSX24
積算単価			積算単価		EP001
小計					

処分費  
アスファルト

施 工 内 訳 表

100 m 3 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
アスファルト廃材処理費	100.000	m 3			T2604
計	100	m 3			
小計	1	m 3			
A 廃材種別	=3				

処分費  
舗装版切断汚泥

施 工 内 訳 表

100 m 3 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
舗装版切断汚泥処分費 汚泥比重 1. 2 0 ～ 1. 1 0	100.000	m 3			T8230
計	100	m 3			
小計	1	m 3			
A 廃材種別	=5				



路盤工（人力施工）  
車道部下層路盤

仕上り厚 4 0 0 m m

100 m 2 当り

施 工 内 訳 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
普通作業員		人			RA010 路盤材敷均し・小運搬
再生クラッシュラン R C - 4 0	51.600	m 3			TCF04 1 0 0 × 仕上厚 × 1 . 2 9
諸雑費		%			#01
計	100	m 2			
小計	1	m 2			
A 路盤種別 C 路盤材規格	=3 =2		B 施工幅 D 路盤厚さ (mm)		=1 =400

施 工 内 訳 表

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
振動ローラ（舗装用）〔ハンドガイド式〕			振動ローラ（舗装用）〔ハンドガイド式〕		MC246
振動コンパクタ〔前進型〕			振動コンパクタ〔前進型〕		MC274
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員			特殊作業員		RA005
普通作業員			普通作業員		RA010
土木一般世話役			土木一般世話役		RA125



施 工 内 訳 表

頁0-0045

当り

機械構成比：      労務構成比：      材料構成比：      全ての費用      市場単価構成比：      標準単価：

代 表 機 労 材 規 格 積算単価	構成比	単 価	代 表 機 労 材 規 格 (東京地区) 積算単価	単価 (東京地区)	備 考
					EP001
小計					

交通誘導警備員の計上  
交通誘導警備員B

施 工 内 訳 表

1 式 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
交通誘導警備員B	3.000	人・日			SA063 施工 第0-0031号内訳表
小計	1	式			
A 必要日数 C 交通誘導警備員	=3 =2		B 配置人数		=1

交通誘導警備員B

施 工 内 訳 表

1 人・日 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
交通誘導警備員B		人			RA227
小計	1	人・日			
A 交通誘導警備員区分	=2				

# 施 工 内 訳 表

仮設材等の運搬  
製品長 1 2 m以内

運搬距離 3 k m (×往復)

1 t 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
仮設材等運搬費	1. 000	t			E0001
仮設材等積込み、取卸し費 往復分	1. 000	t			K0503
小 計	1	t			
A 製品長区分	=1		B 片道運搬距離 (k m)	=3	
C 運搬区分	=3		D 深夜早朝割増の有無	=1	
F 有料道路利用料計上の有無	=2		G その他の諸料金計上の有無	=2	
J 仮設材等 (鋼矢板, H形鋼等) の積込, 取卸費	=4				

# 入力データ一覧表

コード	名 称 ・ 規 格 な ど	数 量／ 単 位	単 価 金 額	条 件 名 称 条 件 名 称
X1000	***本 工 事***			
Y10ZZ	管路	1 式		
Y103W	管きょ工（開削）	1 式		
Y103W2DV	管路土工	1 式		
Y103W2DV51I	管路掘削	1 式		
SZA161	床掘り 土砂	14 m <sup>3</sup>		A=1, B=5 A=土砂, B=小規模
SK005	機械掘削工（バックホウ）	16 m <sup>3</sup>		A=1, B=1 B=排出ガス対策型 1 次基準
Y103W2DV51J	管路埋戻	1 式		
SK025	機械投入埋戻工（バックホウ）	2 m <sup>3</sup>		A=1, B=4, C=1, D=1 B= 砂質土（普通土）, C=発生土, D=排出ガス対策型 1 次基準
SZA181	埋戻し 土砂	16 m <sup>3</sup>		A=5, B=1 A=小規模, B=土砂
Y103W2DV6VU	埋戻土運搬	1 式		
SZA105	土砂等運搬 小規模	14 m <sup>3</sup>		A=2, B=5, C=1, D=2, G=0. 5 A=小規模, C=土砂(岩塊・玉石混り土含む), D=DID区間あり, G=運搬距離 [ k m]
SK035	発生土運搬工 運搬距離 0. 5 k m D I D地区あり	16 m <sup>3</sup>		A=2, B=3, C=2, D=0. 5, E=1 C=D I D地区あり, D=運搬距離（k m）, E=運搬路面状況 良好
SZA125	積込（レーズ） 土砂	30 m <sup>3</sup>		A=1, B=4 A=土砂, B=小規模（標準）
SZA105	土砂等運搬 小規模	20 m <sup>3</sup>		A=2, B=5, C=1, D=2, G=0. 5 A=小規模, C=土砂(岩塊・玉石混り土含む), D=DID区間あり, G=運搬距離 [ k m]
SZA105	土砂等運搬 小規模	10 m <sup>3</sup>		A=2, B=5, C=1, D=2, G=4 A=小規模, C=土砂(岩塊・玉石混り土含む), D=DID区間あり, G=運搬距離 [ k m]



# 入力データ一覧表

コード	名 称 ・ 規 格 な ど	数 量／ 単 位	単 価 金 額	条 件 名 称 条 件 名 称
				離 [ k m ]
Y103W2DW	管布設工	1 式		
SK980	硬質塩化ビニル管設置工 呼び径 2 0 0 mm	15. 0 m		A=2, B=2, D=1 A=呼び径 2 0 0 mm, B=施工規模 2 0 m未満, D=夜間作業 ( 2 0 時 ～ 6 時 ) なし
Y103W2DX	管基礎工	1 式		
SK985	砂基礎工 (機械施工)	5 m 3		A=2, C=1, D=1, E=2, F=1. 26 A=施工規模 1 0 m 3 未満, C=夜間作業 ( 2 0 時～ 6 時 ) なし, D=砂 計上あり, E=再生砂, F=砂数量 ( m 3 ／ m 3 ) (土量変化率考慮)
Y103W2E0	管路土留工	1 式		
SK070	たて込み簡易土留材建込工 (両側分) 掘削深 2 . 5 m以下	15. 8 m		A=1, B=3, C=1 A=建込み, B=掘削深 2 . 5 m以下, C=排出ガス対策型 1 次基準
SK070	たて込み簡易土留材引抜工 (両側分) 掘削深 2 . 5 m以下	15. 8 m		A=2, B=3 A=引抜き, B=掘削深 2 . 5 m以下
F0002	土留め賃料	1 式		
Y1040	マンホール工	1 式		
Y10402FX	組立マンホール工	1 式		
T5348	マンホール鉄蓋 (デザイン品) Tー 2 5 φ 6 0 0 mm H 1 1 0 mm	1 組		
T5555	調整金具 調整高 4 5 mmまで	1 個		
T5310	調整リング ( 2 号 1 0 c m ) H = 1 0 0 mm	1 個		
T5503	組立式 1 号マンホール (斜壁) 上 φ 6 0 0 × 下 φ 9 0 0 × H 6 0 0 mm	1 個		
T5514	組立式 1 号マンホール (く体ブロック) φ 9 0 0 × H 1 2 0 0 mm	1 個		

# 入力データ一覧表

コード	名 称 ・ 規 格 な ど	数 量／ 単 位	単 価 金 額	条 件 名 称 条 件 名 称
T5522	組立式1号マンホール（底版） 有効高130mm	1 個		
SK994	組立マンホール設置工 1号 マンホール深さ3m以下	1 箇所		A=7, B=2, D=1 A=1号 マンホール深さ3m以下, B=施工規模 4箇所未満, D=夜間 作業（20時～6時）なし
V0100	砕石基礎工 1号マンホール	1 箇所		
V0200	インバート工 0号マンホール	1 箇所		
F0000	マンホール削孔費 φ200 VU	1 箇所		
F0001	マンホール用可とう継手 φ200VU 拡張バンド	2 個		
Y1043	付帯工	1 式		
Y10432EY	舗装撤去工	1 式		
SZD321	舗装版切断 アスファルト舗装版	31.6 m		A=1, B=1 A=アスファルト舗装版, B=15cm以下
SZD311	舗装版破碎 アスファルト舗装版	15 m 2		A=1, B=1, C=1, D=1, F=1 A=アスファルト舗装版, B=障害等なし, C=騒音振動対策不要, D=15cm以下, F =積込作業あり
SZA961	穀運搬 舗装版破碎	1 m 3		A=3, B=4, C=2, G=1.8 A=舗装版破碎, B=機械積込(小規模土工), C=DID区間あり, G=運搬距離 [k m]
T8232	舗装版切断運搬費（汚泥） 2t車 片道25kmまで	0.1 m 3		
S0020	処分費 アスファルト	1 m 3		A=3 A=アスファルト
S0020	処分費 舗装版切断汚泥	0.1 m 3		A=5 A=舗装版切断汚泥
Y10432F3	舗装仮復旧工（種別毎）	1 式		

# 入力データ一覧表

コード	名 称 ・ 規 格 な ど	数 量／ 単 位	単 価 金 額	条 件 条 件 名 称 値
S1808	路盤工（人力施工） 車道部下層路盤	15 m <sup>2</sup>		A=3, B=1, C=2, D=400 A=車道部下層路盤, B=W≤1.6, C=再生クラッシャーラン RC-40, D=路盤厚さ（mm）
SZD023	表層（車道・路肩部） 1.4m未満(1層当り平均仕上り厚50mm以下)	15 m <sup>2</sup>		A=1, B=50, C=1, D=2, E=24, F=2, H=1 A=1.4m未満(1層当り平均仕上り厚50mm以下), B=1層当り平均仕上り厚(mm), C=2.35t/m <sup>3</sup> , D=プライムコート, E=エコスラグ入り再生密粒度アスコン(20)-50, F=プライムコート PK-3, H=夜間割増なし
Y1000	仮設工	1 式		
Y1000232	交通管理工	1 式		
S0914	交通誘導警備員の計上 交通誘導警備員B	1 式		A=3, B=1 A=必要日数, B=配置人数
G0000	＊＊直接工事費＊＊			
Z0004	運搬費	1 式		
SA005	仮設材等の運搬 製品長 1 2 m以内	4.4 t		A=1, B=3, C=3, D=1, F=2, G=2, J=4 A=製品長 1 2 m以内, B=片道運搬距離（km）, C=往復運搬, D=深夜早朝割増なし, F=有料道路利用料計上なし, G=その他の諸料金計上なし, J=積込み, 取卸し（往復分）
Z0006	技術管理費	1 式		
T9065	産業廃棄物の分析 溶出試験 10検体まで 六価クロム化合物	1 検体		
Z0050	共通仮設費（率分）	1 式		
G1000	＊＊共通仮設費計＊＊			
G2000	＊＊純工事費＊＊			
Z0020	現場管理費	1 式		
G4000	＊＊工事原価＊＊			

## 入力データ一覧表

[illegible]

## 数量総括表

[illegible]

## 数量総括表

[illegible]

Case.1

数量計算表																	第 79-2	工区
設計条件	管 径	掘 削 幅	掘削土質	土留種別	管基礎条件	埋戻土条件	舗 装 構 成								そ の 他			
	VU 200  バックホウ 0.28	W 0.95	粘性土	建込み	基礎種別 再生砂基礎  施工角度 360°	発生土		現 況				復 旧				基礎断面積  Ak = 0.362 m <sup>2</sup>  管外断面積  A = 0.037 m <sup>2</sup>		
							管理者の別	国 道	県 道	市 道	市道(未舗装)	国 道	県 道	市 道	市道(未舗装)			
							全 厚 (cm)			45				45				
							表 層 (cm)			5				5				
							中間層 (cm)											
							基 層 (cm)											
							下 層 (cm)			40				40				
路線番号	測 点 (マンホール番号)	掘 削 深 (m)	平均掘削深 H  (m)	路線延長 L (m)	掘 削 工					埋 戻 工						道 路 種 別	備 考  (土工平均断面)	
					舗装復旧工 (路盤工)	舗装版直接 掘 削 As (m <sup>2</sup> )	舗装切断工 (m)	予掘り工 Y (m <sup>3</sup> )	機械掘削工 Z (m <sup>3</sup> )	埋 戻 1 発生土 G (m <sup>3</sup> )		発生土	発生土	埋 戻 2 発生土 I (m <sup>3</sup> )	残 土 処 分 アスファルト塊 土 砂 (m <sup>3</sup> ) (m <sup>3</sup> )			
	上流側	上流側 A																
	下流側	下流側 B	H=(A+B)/2	L	L×W	L×W	L×2	W×(1.0-t) ×L	W×(H-1.0) ×L	(W×hg)×L				W×hi×L	As +I) / 0.9			
79-2	1	2.01																
	0	2.08	2.05	15.80	15.01	15.01	31.6	14.3	15.8	2.0				15.8	0.8	10.3	市道	
																	掘削深＝ 2.05 舗 装＝ 0.45 埋 戻 2＝ 1.05 埋 戻 1＝ 0.13	
																	掘削深＝ 舗 装＝ 埋 戻 2＝ 埋 戻 1＝	
																	掘削深＝ 舗 装＝ 埋 戻 2＝ 埋 戻 1＝	
																	掘削深＝ 舗 装＝ 埋 戻 2＝ 埋 戻 1＝	
																	掘削深＝ 舗 装＝ 埋 戻 2＝ 埋 戻 1＝	
																	掘削深＝ 舗 装＝ 埋 戻 2＝ 埋 戻 1＝	
																	掘削深＝ 舗 装＝ 埋 戻 2＝ 埋 戻 1＝	
小 計	加重平均掘削深 ＝ 2.05			32.39	15.80	15.01	15.01	31.60	14.30	15.80	2.00			15.80	0.75	10.30	加重平均 掘削深＝ 舗 装＝ 埋 戻 2＝ 埋 戻 1＝	

# 管・基礎数量計算表

(硬質塩化ビニル管 φ 200 mm )

公第 79-2 工区

路線番号	測 点	路線延長 (m)	人孔による 減長(内径) (m)	副管による 減長 (m)	補強コンクリート による減長 (m)	人孔による 減長(壁厚) (m)	管渠延長 (m)	基礎延長 (m)	掘削幅 (m)	管基礎 施工角 (度)	基 礎 断面積 (m2)	管本数 (一本管) 4.00 (m/本)	管本数 (半管) (m/本)	可とう性 マンホール継手 (個)	備 考
79-2	No. 0 ~No. 1	15.80	0.80			0.10	15.00	14.90	0.95	360	0.362	3		2	3
		15.80	0.80			0.10	15.00	14.90				3		2	3

砂基礎

14.90 × 0.362

5.4

プレーンエンド直管

1 本



# 1号組立式マンホール組合せ表

NO	管底高	人孔高	鉄 蓋		調整高 (30～80)	調整リング				斜壁		直 壁						躯体ブロック					底版	削 孔		
	h	h+300	T-14	T-25		50	100	150	200	450	600	300	600	900	1200	1500	1800	600	900	1200	1500	1800	130	φ 200	φ 150	φ 100
0	既設																							1		
1	1900	2200		1	60		1				1									1			1			
合計				1			1				1									1			1	1		

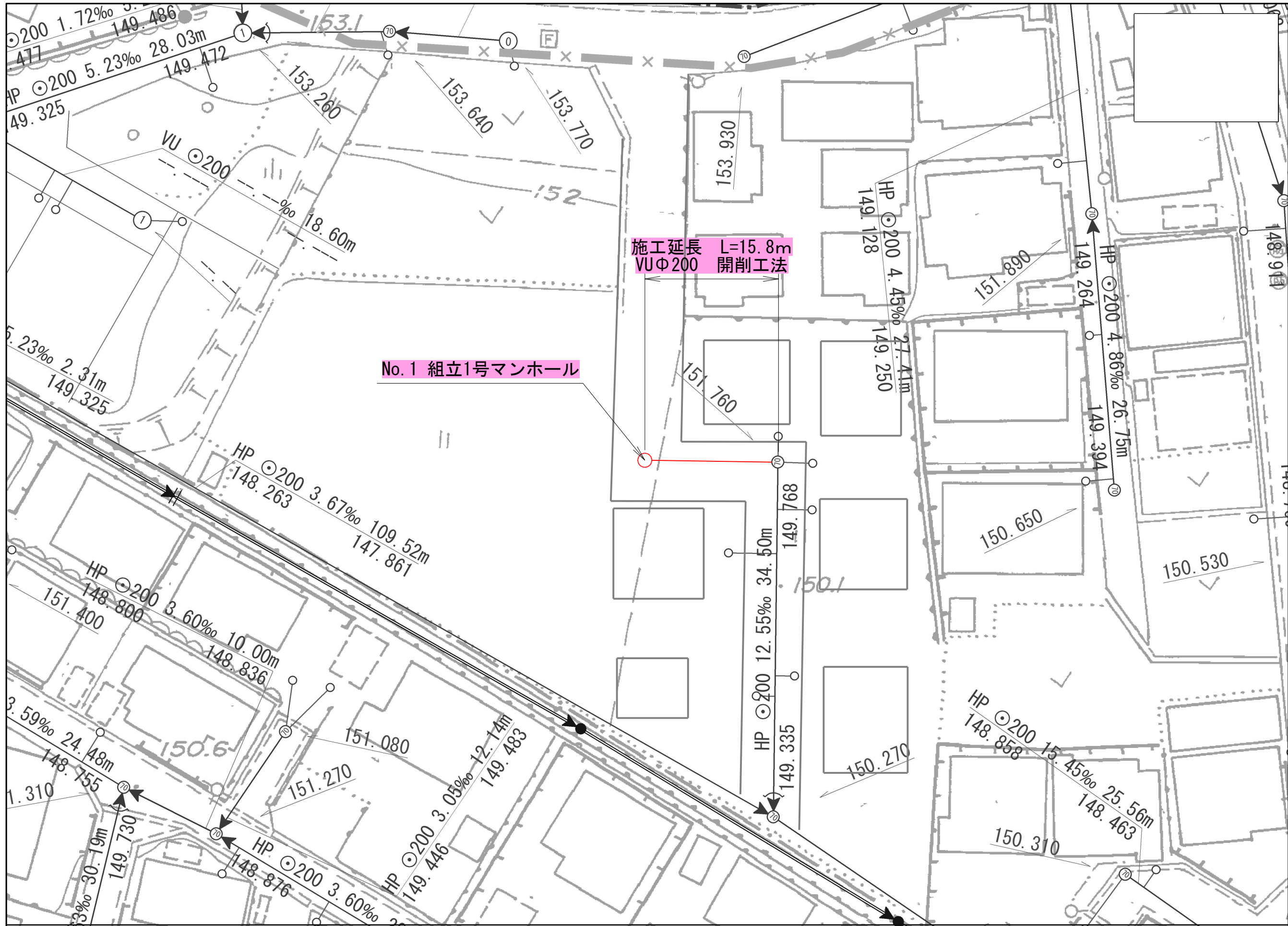
※ 調整リングH=50mmは、再生プラスチック製とする。



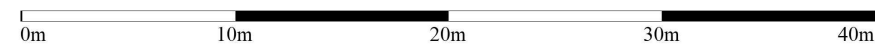
公共下水道污水管布設工事第79-2工区



# 平面図

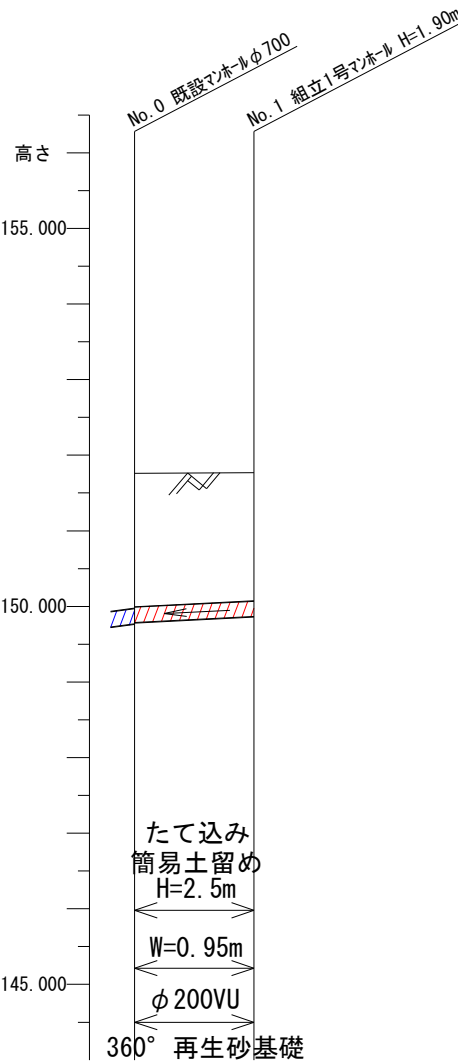


1/500



縦断図

SV=1/100  
SH=1/1000

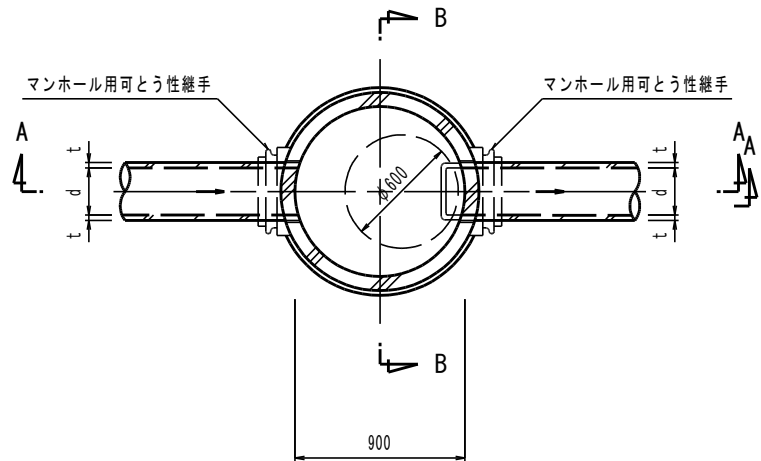


測点	単距離	追加距離	地盤高	管底高	管底深	掘削深	勾配
No. 0	0.00	0.00	151.76	149.768	1.99	2.10	5.00‰
				149.788	1.97	2.08	
No. 1	15.80	15.80	151.77	149.867	1.90	2.01	

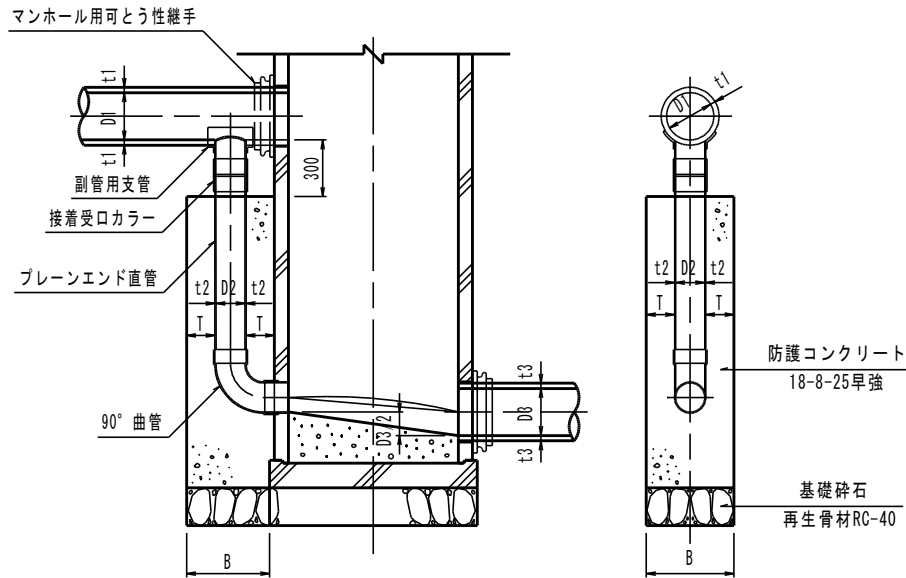
年度	令和 7 年度		
工事名	公共下水道污水管布設工事79-2工区		
路線名	79-2		
工事箇所	鹿沼市 千渡		
縦断図		縮尺	
図面番号	葉中之		

1号組立式マンホール標準図 縮尺 1:20

平面図



副管詳細図



副管管径 (塩ビ管) (mm)

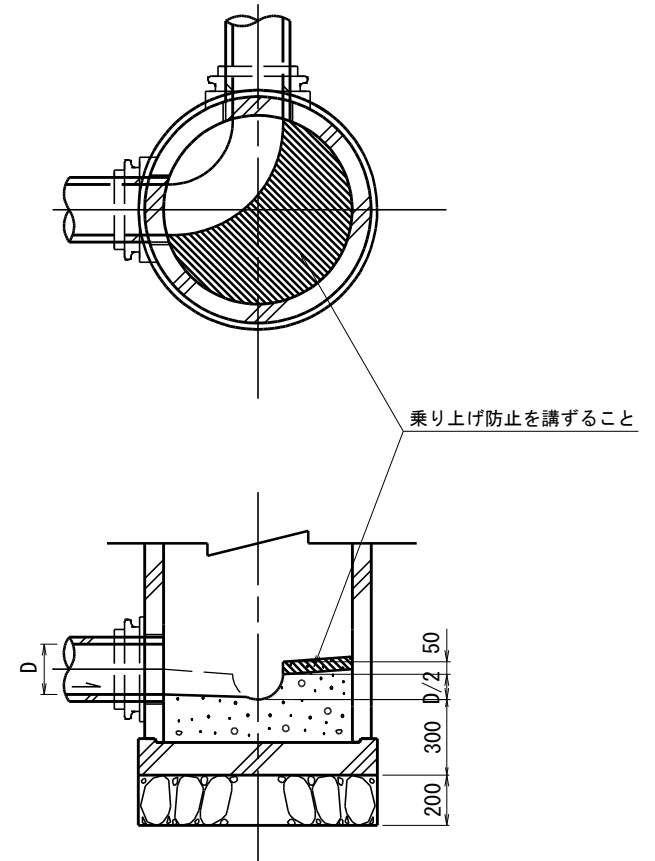
本管 D1	150	200	250	
副管 D2	100	150	200	

防護コンクリート寸法 (mm)

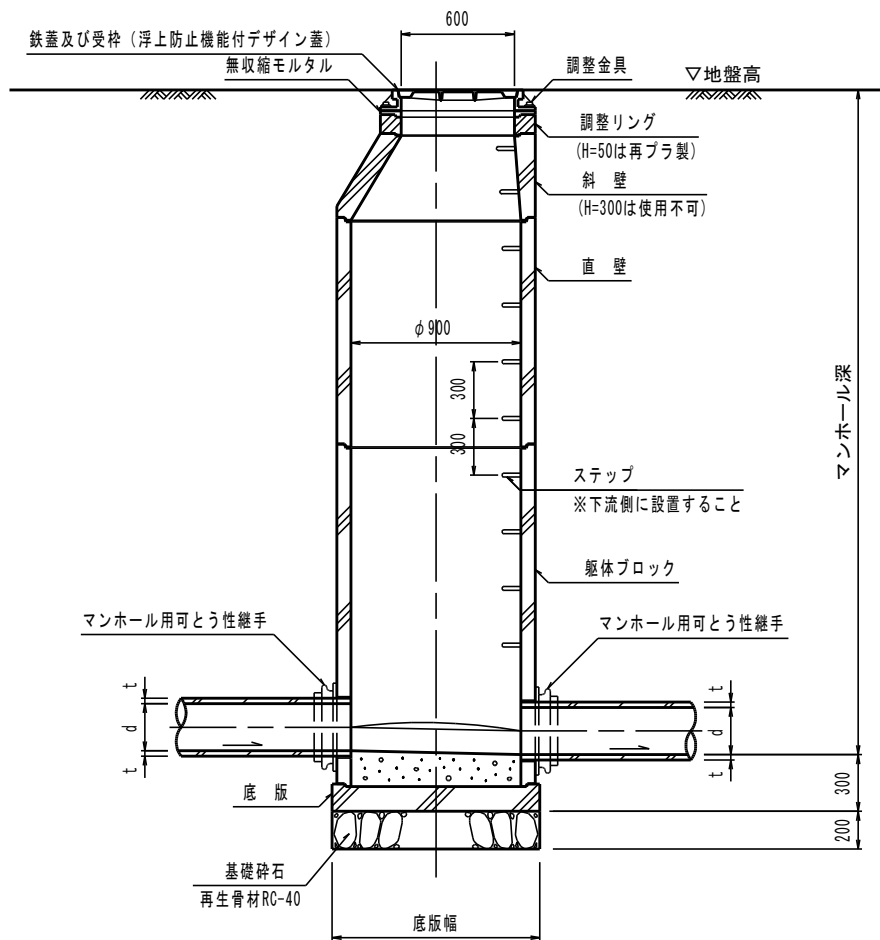
副管	100 (114)	150 (165)	200 (216)	250 (267)
B	420	470	520	570
T	150以上			

インバート詳細図 縮尺 1:15

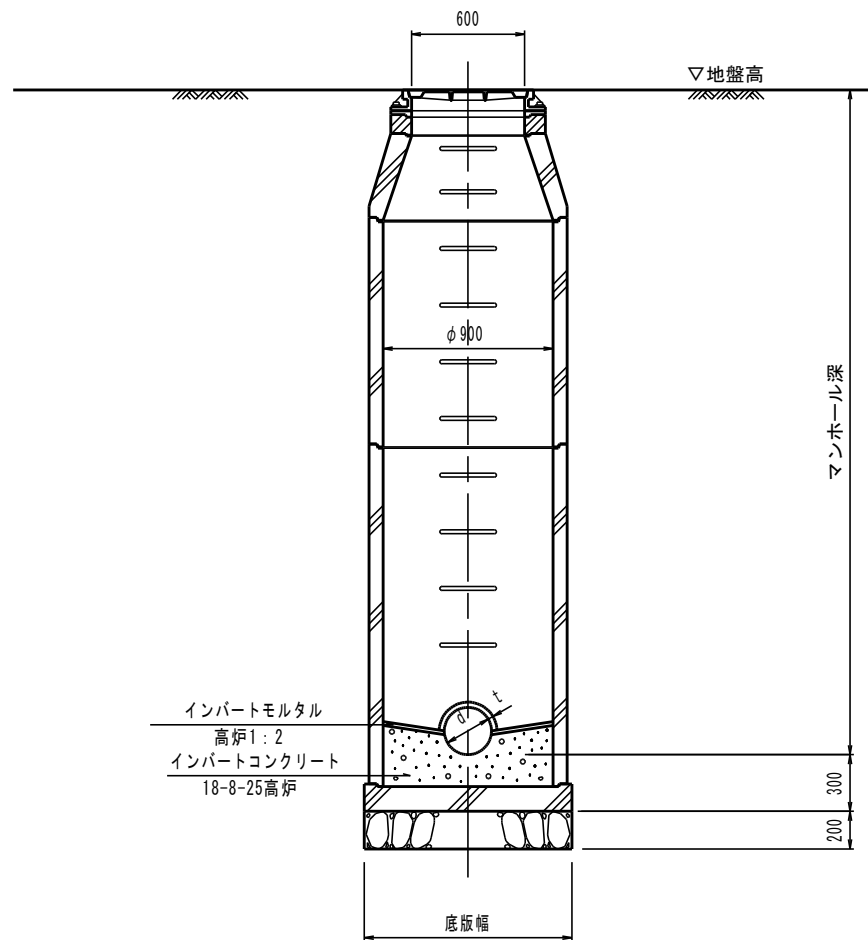
屈曲・合流部



A-A断面図



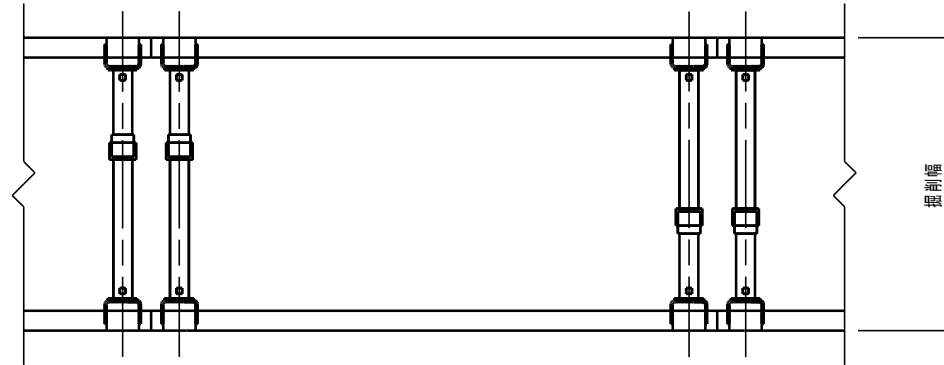
B-B断面図



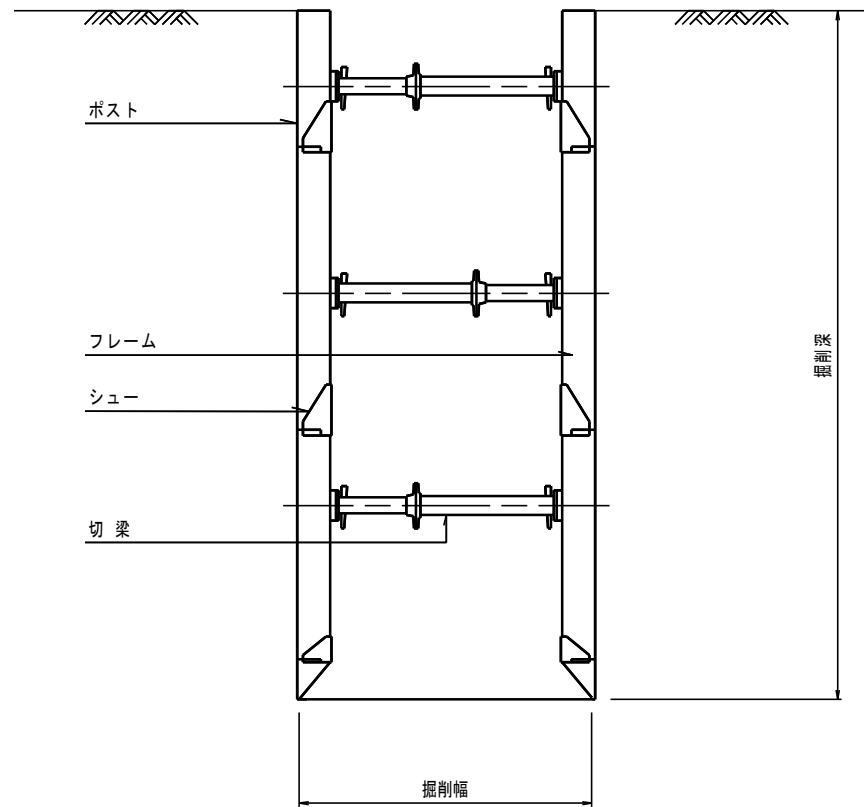
年度	令和 7 年度	
工事名	公共下水道汚水管布設工事第79-2工区	
路線名	(79-2)	
工事箇所	鹿沼市 千渡	
1号組立式マンホール標準図 縮尺	A1:図示	A3:図示/2
図面番号	葉中之	

建込簡易土留工標準図 縮尺 1:20

平面図



断面図



※土留の設置にあたっては現場条件を勘案し最適な方式を選定すること。

事業年度	令和 7 年度		
工 事 名	公共下水道汚水管布設工事第79-2工区		
図面名称	建込簡易土留工標準図		
工事箇所	鹿 沼 郡 千 波 町		
縦梁プレート式		縮 尺	1:20
図面番号	葉中之		